



新型コロナウイルスの感染者が 3/31 現在、国内で 1.953 人・死亡者 56 人（世界では感染者 690.646 人・死亡者 33.045 人）と国内で感染爆発の可能性が高まり、マスクや防護具の不足、医療体制への問題など様々な所で影響がでており、いまだ終息の兆しがありません。令和元年度は予定していた「藤沢・村岡地区の地区別懇談会」と松木孝道医師にお願いしていた「第 2 回 市民公開講座」が、中止となりました。

このような中、在宅医療支援センターは今年度で 6 年目を迎えます。引き続き相談業務の他、皆さまのご意見を伺いながら研修会等の開催等を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

## 令和元年度 在宅医療支援センター研修会の一覧

月日	曜日	内容	タイトル	講師	参加者	
1	6/17	月	第1回 在宅医療・介護連携多職種研修会 医師のすそ野を広げる研修会	社会福祉の捉え方と考え方	日本女子大学 人間社会福祉学部 環 洋一 氏	159名
2	10/18	金	第2回 在宅医療・介護連携多職種研修会 医師のすそ野を広げる研修会	ヒトりで決めるからミナで話すへ ～ 人生会議のススメ ～	医療法人財団老蘇会 静明館診療所 大友 宣氏	135名
3	2020/ 2/13	木	第3回 在宅医療・介護連携多職種研修会 医師のすそ野を広げる研修会	“かかりつけ医”がやっている在宅医療・ 在宅看取り ～本人の思い・リビングウイール ・ACPの必要な場面～	医療法人 癒しの会理事長 野村内科クリニック 野村 良彦医師	121名
4	8/16	土	第1回 市民公開講座	元気なうちから考える老いと病い	ココロまち診療所 片岡 侑史 医師	64名
5	7/19	金	ICT説明会	IC説明会(第1回・第2回同内容)	カナミックネットワーク モバカルネット	55名
6	7/30	火	ICT説明会	IC説明会	カナミックネットワーク モバカルネット	57名

令和元年度相談件数・出前講座などについては、5月号で報告させていただきます。

## ここの眼科クリニック 河野智英子医師

往診で呼ばれ、廊下を這って挨拶に出てこられた 90 歳の男性が、白内障手術後の往診で立派に玄関に立っておられ、家を間違えたかとびっくりしたことがあった。「見える」ことは生活を改善し素晴らしい。

約 15 年前から往診をスタートさせた。きっかけは、老人ホームからの同時大量車いす受診。「天気が良くなければ車椅子で連れていけない」と。2 つ目は、90 歳を過ぎた私の父が通院時、転倒によるけがが絶え間ない事。

眼科往診のスタートは、依頼の電話。症状をお聞きしカルテ作成。必要書類を送ってもらう。安定した状態なら木曜日の往診日に組み入れ、職員 2 人と私で、朝からぐるぐる藤沢・茅ヶ崎を回る。持参する器具は手持ちスリット・倒像鏡・レンズ・眼圧計・屈折計・処置器械・処置薬など。

眼科往診は、「見えないと言っているが原因は何か」や、「痛くて目を開けない、目が充血している」「目ヤニが多い」「緑内障と言われている」など。



- ① 「見えない」原因は進行した白内障や、眼底出血等。往診宅で散瞳剤点眼後、待つ検査。必要に応じ病院等を紹介。
- ② 「目が痛い、目が充血」は角膜の傷など。その中でも寝たきりの方に糸状角膜炎が多い。角膜の治癒時糸状のものができてしまう病気。痛い。綿棒で除去しても繰り返す。コンタクトレンズ(CL)を入れて痛みが軽減するが月に 1 回、CL の入れ替えに行くことが多い。ドライアイ軽減の処置もする。
- ③ 「目ヤニ」涙囊炎のこともある。
- ④ 老人ホームからは緑内障患者が多い。以前緑内障治療して、続行して眼圧測定・眼底検査・薬の処方。その他の詳しい検査は、往診ではできず、現状維持を目標に。眼圧が上昇時は薬の追加、病院紹介。

患者さんの状態、家族の協力の有無などで何もできないこともある。手術・処置を必要とするときは、希望する医療機関に紹介。白内障が原因の場合、認知症があっても全身麻酔下で手術していただける病院もあり、生活は劇的に改善して認知も軽減されることが多い。

患者さんの生活改善と現状維持を目標に往診で回っている。